

(様式2)

教科用図書調査に関する報告書

外国語

観点別評価

「◎」優れている

「○」標準的

「△」やや劣る

選定の観点	選定の視点	東書	開隆堂	三省堂	教出	光村	啓林館
学習指導要領との関連	1 学習指導要領に示されている外国語科の目標達成に結び付く内容になっているか。	○	○	○	○	○	○
	2 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	○	○	○	○	◎	○
	3 「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	○	○	○	○
	4 言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	◎	◎	◎	○	○	◎
	5 学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、デジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	○	◎	△	△	◎	○
	6 SDGsなど、今日的課題が取り上げられ、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	◎	◎	◎	○	◎	○
内容	1 外国語の背景にある文化や我が国の文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育む工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	2 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる内容となっているか。	○	○	○	○	○	○
	3 日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる内容となっているか。	◎	○	○	○	○	○
	4 関心のあることについて即興でやりとりする力を育成するために、既習の語句や文を用いて伝え合うことを意識した言語活動を取り入れる工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	◎
	5 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを日常生活や社会で起こっている出来事や問題と関係するものに設定する配慮がなされているか。	◎	○	◎	○	○	○
	6 他者を配慮し受け入れる寛容の精神や平和・国際貢献などの精神を獲得し、多面的思考ができるような人材を育てようとする工夫がなされているか。	○	◎	○	○	○	○
	7 小学校外国語科との接続を重視し、学びの連続性を意識した内容となっているか。	○	○	○	○	◎	○
構成・分量	1 内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○	○	△	○	△
	2 生徒の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されてあるか。	△	○	○	△	○	△
表記・表現	1 表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	○	○	○	△	○	○
	2 文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○	△	○	△
	3 ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	○	○	○	△	○	○